

(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名 グループホームみゆき

作成日: 平成 22 年 4 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	4	AEDの設置における取り組み方	地域の方が求められた時、AEDのみ手渡すのではなく、同時にSFが同行し地域貢献を行う。	AED講習会を地区の住民にも呼びかけて、集会所で開催している。	12 か月	4/10現在 AEDの必要な場面は起きていない。
2	4	感染症予防・防災防犯など、地域の安全衛生の拠点として、さらに存在感を高めていく。	24時間.365日いつでも受け容れる態勢である事を地域の住民に知って貰う。	町内の回覧板に感染症予防マニュアルなどの資料を提供していく。	12 か月	
3	10	ご家族には、介護保険がサービスの契約である事を知らない方が多い。	事業所の社会的使命を利用者さんやご家族に知って貰う。	来所された折「介護サービス情報の公表」制度について丁寧に説明し、個別記録や金銭出納帳により一層目を通して頂き、日付と氏名を記して貰う、家族の要望をお聴きする。	12 か月	数名のご家族に署名を貰うと共に信頼感を深めた。
4	43	自立の利用者さんを想定したトイレの為、車椅子を自走できる方には少し狭いので、ドアを外しカーテン(布製)をかけている。	プライバシー保護の向上を図る。	カーテンの裾をもう少し長く(15cm位)する。	3 か月	4/10現在 未達 作成を依頼している。
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

(別表第1の5)

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
			②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
			④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
			⑤その他()
2	自己評価の実施		①自己評価を職員全員が実施した
			②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
			③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
			④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他(ユニットリーダーと副管理者で作成、職員は一部が参画)
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
			④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
			③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
			④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他(3/18の運営推進会議は防火・消火・避難訓練を兼ねた為、次回話し合う。)
5	サービス評価の活用		①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他(ユニットリーダーとは話し合ったが、職員には結果を回覧し、ユニットに設置している。)